

令和4年1月17日（月）

留萌圏域障がい者の暮らしやすい地域づくり委員会

精神障がい者の特性と当事者の声

医療法人社団 萌仁会

留萌圏域地域生活支援センター

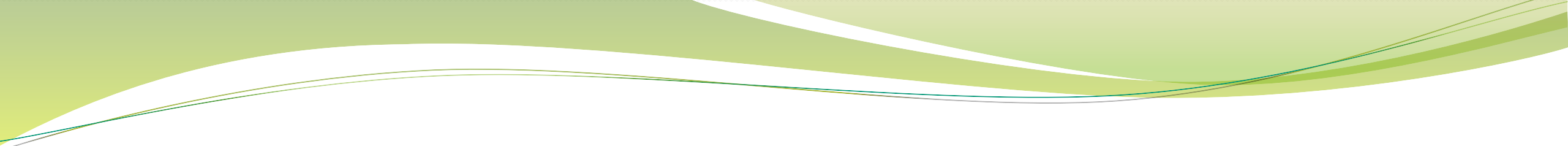
センター長 野嶋 督昭

ピアサポーター たけちゃん

ピアサポーター クリリン

本日のお話

1. 留萌圏域地域生活支援センターの紹介
2. 精神障がい者の特徴と歴史
3. ピアサポーターとリカバリー
4. リカバリーストーリーの発表
5. 精神障がい者に関する新たな考え方



1. 留萌圏地域生活 支援センターの紹介

留萌圏域地域生活支援センターの紹介



精神障がい者地域生活支援事業

～北海道が実施する精神障がい者に関する業務の一部を委託を受けて実施する事業。精神障がいを持った方が自立した生活を送ることができるよう関係機関と連携を図るとともに、同じ病気や障がいを経験した当事者（ピアサポーター）を配置して地域生活中心の地域づくりを行う。北海道では、全道に17ヶ所の精神障がい者地域生活支援センターを設置している。

留萌圏域地域生活支援センターの紹介

【業務内容】

体制づくり

地域生活移行支援協議会
精神障がい者地域生活支援連絡会
各種協議会への参加

人材育成

地域移行研修会の開催
精神障がいに関する講演

ピアサポート活動

普及啓発（ポスター作り）
ピアサポーター交流会（茶話会）
理解促進（講師派遣）